



施設案内

博物館の常設展示室は「樽前山麓、勇払原野の自然と文化」をテーマに、また、美術部門は3つの展示室を中心に特別展・企画展を開催。中庭は屋外立体展示として活用。

◎開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)

◎休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、年末年始(12/29～1/3)

◎入館料：一般→300円(240円)、大・高生→200円(140円)、中学生以下→無料 ()は10人以上の団体料金
 年間観覧券 一般→900円、大・高生→600円 特別展は別料金の場合があります。免除規定があります。

展示会・講座の案内

展示会・講座名	開催期日	内 容
中庭展示Vol.20 西田卓司「lost treasure」	4月27日(土)～ 11月24日(日)	既製品やサインなど、既存のイメージの引用により、ポップな色調の立体作品を制作する西田卓司(1983～)のインスタレーションを紹介します。
企画展 「こどもとおとなの美術展2024 —いのちと自然の造形譚(もの がたり)—」	9月14日(土)～ 11月24日(日)	幅広い年齢層による鑑賞を働きかける本展では、「動植物と自然」や「人とその気配」などセクションごとにテーマを設けて、世代を超えて楽しめるような親しみやすい作品を展示します。
企画展 「足元から見つける、まちの自然」	12月21日(土)～ 2025年3月16日(日)	苫小牧の市街地で見られる生き物の種類や生態を、はく製や標本、模型などで紹介します。身近な場所から郷土の自然や生物多様性を感じられる展示会です。
収蔵品展 「遠藤ミマン、モチーフを語る」	12月10日(火)～ 2025年3月16日(日)	「モチーフを語る」は、画家の遠藤ミマン(1913-2004)が昭和36(1961)年に自身の作品について記述したエッセイです。本展では、このエッセイをテーマに、当館収蔵の遠藤ミマンの油彩画と、彼の言葉を紹介します。
古文書解読講座 中級編	2025年 3月9日(日)・23日(日)	古文書の解読にあたって必要なくずし字を学ぶ講座です。詳細は広報とまこまいでお知らせします。
考古学講座	12月～2025年3月	出土した資料に触れながら、考古学をより深く学ぶ講座とします。3月は今年度調査を行った遺跡について報告します。詳細は広報とまこまいでお知らせします。

※展示会名は変更することがございます。ご了承ください

生涯学習課からのお知らせ

苫小牧音楽祭2024 Stand up TOMAKOMAI



動物たちが活躍する演奏会「音楽の絵本」

今年も苫小牧にやってきます。今回は、おとぎ話という意味の「フェアリーテール」、タイトルにふさわしく弦楽四重奏とピアノに可愛いドレスの弦うさぎたちが5名で登場します。見た目にも華やかなプログラムとなっています。ピアノが加わることで、アンサンブルのみならず、弦楽器や金管楽器のソロ演奏もプログラムされています。おなじみのズーラシアンブラスもやってきます。ズーラシアンブラスと弦うさぎの楽しい演奏会をみなさんでお楽しみください。



©スーパーキッズ

開催日：2024年11月4日(月) 13:30開場 14:00開演
 場所：苫小牧市民会館 大ホール
 チケット販売：9月10日(火)～10月31日(木)
 入場料(前売り)：一般 2,000円(当日2,500円)
 子供(中学生以下) 500円(当日同額)
 各プレイガイド：市民会館、文化会館、文化交流センター、
 ローソンチケット、チケットぴあ、各コミセン、
 スーパーキッズチケットセンター
 お問い合わせ：苫小牧市教育委員会生涯学習課
 (0144-32-6753)